

グループホーム フィオーレ弥生  
小規模多機能型居宅介護 フィオーレ弥生  
アシストリビングホーム フィオーレ弥生  
運営推進会議議事録

日付：令和6年10月15日（火）

時間：14：00～15：00

場所：アシストリビングホーム フィオーレ弥生

司 会： 石黒 耕次（グループホーム フィオーレ弥生 ホーム長）  
増山 文人（小規模多機能型居宅介護 フィオーレ弥生 管理者）  
渋谷 幸恵（小規模多機能型居宅介護 フィオーレ弥生 看護師）  
石川 帝（小規模多機能型居宅介護 フィオーレ弥生 介護リーダー）

参加者： 木ノ下氏（町内会長）  
東部北地域包括支援センター

## 1 運営推進会議とは

利用者や利用者の家族、市町村職員、包括支援センター、地域住民の代表者、小規模多機能型居宅介護、グループホームについて知見のある代表者に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、事業所による利用者の抱え込みを防止し、評価されることでサービスの質の確保を図ることを目的として設置する。

## 2 事業運営報告

### ■8月、9月の介護度別サービス利用状況

要介護	8月 グループホーム やよい	9月 グループホーム やよい	8月 小規模弥生	9月 小規模弥生
要支援1			0名	0名
要支援2			1名	1名
要介護1	0名	1名	2名	2名
要介護2	5名	5名	6名	6名
要介護3	7名	7名	9名	9名
要介護4	3名	2名	6名	5名
要介護5	3名	3名	3名	4名
計	18/18名	18/18名	26名	26名

利用状況・グループホーム フィオーレ弥生（令和6年9月末現在）

- ・男性 8名 女性 10名 計18名
- ・車椅子 7名
- ・最高年齢 男性97歳 女性98歳 平均年齢 87.3歳
- ・平均介護度 3.1
- ・空き状況 0名 待機者 1名

グループホームやよい サービス内容・行事等

8月

- 4日 お菓子作り
- 18日 おかし作り、誕生会

9月

- 6日 花火大会
- 15日 敬老会
- 22日 シルバー作品展

※体操・レク・歩行訓練、立位訓練を毎日実施。

利用状況・小規模多機能型居宅介護フィオーレ弥生（令和6年9月末現在）

- ・男性 8名 女性 18名
- ・車椅子 10名（男性2名、女性8名）
- ・最高年齢 男性93歳 女性98歳
- ・平均年齢 全体の平均年齢84.6歳
- ・平均介護度 8月3.1 9月3.2
- ・空き状況 アシストリビング 0室  
小規模多機能型居宅介護 3名（宿泊定員満床にて通い・訪問のみ）
- ・長期利用者（30日継続） 6名（コロナ感染対策等により外泊見送り）
- ・施設入居待ち 3名（アシスト弥生希望）
- ・小規模弥生 待機 2名（連泊及びアシスト弥生希望）

小規模多機能型居宅介護フィオーレ弥生 サービス内容・行事等

8月

- 1週～2週 ドライブレク
- 14日 フルーツポンチ作り
- 21日 色紙で花火を作ろう

9月

- 9日 クレープ作り
- 16日 敬老の日 ビンゴ大会
- 23日 風船で卓球をしよう

※ 一般開放利用者数 現在中止中

### 3 ご家族・地域・施設側からの声

《グループホーム フィオーレ弥生》

R6年10月より体制が変わるようだが、運営やケアに支障はないですか？

「今までと変わらず運営やケアについて変更はありません。」と回答

《小規模多機能型居宅介護フィオーレ弥生》

- ・小規模連泊利用の方、逝去される、ご家族様より個別ケアに関して感謝のお手紙  
頂く\*別紙参照

### 4 8.9月の事故報告について

	グループホーム やよい 8月	グループホーム やよい 9月	小規模 弥生 8月	小規模 弥生 9月
アクシデント	1件	0件	1件	1件
インシデント	4件	2件	12件	5件
ヒヤリハット	1件	0件	4件	0件

グループホーム やよい

8月

アクシデント 1件 誤薬

インシデント 4件 皮膚剥離、転倒、服薬セットミス、薬の吐きだし

ヒヤリハット 1件 異食未遂

9月

インシデント 2件 転倒×2

小規模多機能型居宅介護フィオーレ弥生

8月

アクシデント 1件 未内服

インシデント 12件 ずり落ち2件 転倒6件 尻もち1件 転落2件 訪問忘れ1件

ヒヤリハット 4件 独歩1件 単独離設(迎いのタクシーが来るまで駐車場を一人で散歩されていた)1件 コール2階に置忘れ1件 ベッド上で転がる1件

9月

アクシデント 1件 転倒後病院受診、捻挫との診断

インシデント 5件 ずり落ち1件 尻もち1件 転倒3件

## 5 その他

《グループホームやよい》

職員の採用

なし

職員の異動

なし

職員の退職

なし

職員 17名 正社員 14名

パート職員 3名

休職 1名

介護福祉士 8名

介護初任者研修等 2名

認知症ケア専門士 2名

《小規模多機能型居宅介護フィオーレ弥生》

職員の採用

8月26日パート職員採用（学生パート）

職員の異動

なし

職員の退職

常勤 1名 8月31日付退職

職員 22名

正社員 13名

パート職員 9名

休職 0名

介護福祉士 8名

介護初任者研修等 3名

技能実習生 1名

認知症ケア専門士 1名

認知症基礎研修 全職員終了

### 往診医

- ・吉川メディカルクリニック（月2回）
- ・あさの皮膚科クリニック（月1回）
- ・おかだ歯科

### 床屋

- ・カットハウス長尾
- ・D-ailes（ディーエール）

### 質疑応答

#### 10月運営推進会議

出席者：町内会長、地位包括支援センター

#### 【質疑応答】

- ・資料の事故件数の間違いに関して指摘有り。

- ・（服薬に関して）皆さんかなりの錠数を服用しているので、内服薬の内容などが変更になった時は

細心の注意を払って介助するようにして下さい。また、服薬時には口腔内や食道などの粘膜についてしまうことがあると穴が開くと聞いたことがあるので、服薬ゼリーなどを活用して最後までしっかりと飲み込めるようにしてあげて下さい。また、落薬なども起こりやすいと思うので十分に注意して下さい。(町内会長様より)

・ 単独離設の事故に関してタクシーを待っている時はどんな状況であったのでしょうか。

➡ 事故当事者となった利用者様はほとんど認知症がなく、普段から直ぐに出られるように玄関に靴べらを挟んで玄関にある椅子に座って待機していた。その日(事故当日)は天気が良く、タクシーを待っている間ちょっと外を見てみたくなり、単独で出てしまった。すぐに職員が気づき追いかけた状況です。事故後はお迎えが来るまでは玄関を施錠、お迎えが来てから職員に声を掛けてもらい玄関の鍵を開けてもらうようルールを決めました。今回の事故に関して、最初は職員が玄関にいて見守りしていたが、職員が他の利用者様に気を取られた隙に出ていってしまったような状況です。

・ (夜など) 徘徊した際センサーを導入しているところもあると聞きました。

➡ 当施設でも夜間、利用者が起きたことが分かるようにセンサー(人感センサーや離床センサー)を設置、承諾を得たうえで居室内にカメラを設置し様子を知れるようにしています。夜勤者は必ずセンサーの受信機を持ち歩き巡回しています。また、1階は廊下を見渡せる一で書類や記録作業をしています。それでも、夜間帯、職員が夜勤者1名、当直者1名を少人数での対応になるので1階、2階でセンサーが同時に作動すると少し大変ですが、優先順位を決め対応しています。また、センサーの電池(充電)切れがないように常に気をつけています。

・ 転倒に関して

➡ 管理者から家族様へ事前に転倒リスクに関しての説明を十分に行い、家族にも理解を得たうえで、ご本人様の歩きたい意思を尊重しています。転倒事故が発生した際は、リスクマネジメントを行い、事故防止(環境を整える)をしながら、リハビリの強化などを行い、利用者の自己実現を達成できるように支援をしています。

・ 会社名の変更になったのですね。

➡ はい。経営者変更に伴い、社名も変更になりました。

・ 夜勤は職員1名体勢なのですか？

➡ 小規模に関しては夜勤者1名、当直者1名です。GHは1階・2階に夜勤者が1名ずつ配置、当直者1名となっています。

・ (小規模は)夜勤結構な人数を1人でみなきゃいけないのですね。前々回の時にもその話があって、コールなど重なると大変ですよ。その辺の話は職員の人数が増えると解決するということなのですか？

➡ 利用者の介護度が重めの方がいたり、認知症状が進んでいる方、夜間せん妄がある方などいる為、状況的に重なると大変ではありますが、職員もなかなかませんし、今いる職員でやっていくために見

守りカメラを導入したり、眠りスキャンなどを使用しています。また、毎月ケア会議を実施し、利用者様の優先度を検討・確認し、職員全員に周知しています。

#### 【事例検討】

・正直ご家族だけで支えるのはできなかったと思います。施設の皆さんの協力があり、ご家族様はとても心強かったと思います。

・小規模多機能の一番の良いところがすごく発揮されているなと思いました。ご自宅にいても同じ人、施設にいても同じ職員でずっと変わらないで、ご家族様が帰巣されたときはご自宅へ帰る。それまでは施設で生活するという生活のメリハリみたいなものができていたのが良かった。また、関係性が出来た職員が常にいることで安心して生活することができたのかなと思いました。最後、本人様がなにをしたいのかご意向をきちんとくんで、関係性を築いたうえで拾えているので良かったと思います。すごくご本人様の安心につながっていると思います。私たち（地域包括支援センター）も小規模多機能でお願いするのはそういうところで、認知症の方は（環境や人などの）変化に脆弱なので、慣れた人、慣れた環境で過ごすことができる、安心できる環境をつくるというところをお願いしています。いいところがばっちり出ています。また、本人様一番にしたいことを聞くことがなかなか聞くことが難しいと思います。ご意向家族の意向 9 割、本人様の意向 1 割は違うじゃないですか。自分の人生は自分が主役なので、自分がしたいことを実現できるようにかかわっているのが素晴らしいと思いました。

#### 【その他】

・パート（学生）はどうですか？

➡内定はもらっているため就職するまでの間、社会勉強として来てもらっています。主にリネン交換や利用者様の見守りなどをしてもらっています。利用者様は孫かひ孫とかかわっているような感じですか。

次回開催予定日の確認

日時：令和 6 年 12 月 17 日（火） 14 時～15 時

場所：アシストリビングホーム フィオーレ弥生